

2 外国語科目

英語文化学科

初級ドイツ語 AI・AII・BI・BII、中級ドイツ語 AI・AII・BI・BII、上級ドイツ語 I・II	このうち1外国語8単位以上選択必修
初級フランス語 AI・AII・BI・BII、中級フランス語 AI・AII・BI・BII、上級フランス語 I・II	
初級中国語 AI・AII・BI・BII、中級中国語 AI・AII・BI・BII、上級中国語 I・II、中国語実践演習 A・B、中国語文献解読演習 A・B	
初級韓国語 AI・AII・BI・BII、中級韓国語 AI・AII・BI・BII、上級韓国語 I・II、韓国語実践演習 A・B、韓国語文献解読演習 A・B	

日本語・日本文学科

Academic Communication I、II、Essential Vocabulary & Grammar、Interactive English A、B、Academic Reading I、II、Academic Speaking & Discussion、Academic Listening & Note-taking、Academic Vocabulary Development I、II、Grammar for Communication、Pronunciation for Communication、Academic Skills & Strategies、CLIL English A、B、C、D、Skills for the TOEFL I、II、Skills for IELTS I、II、Practical English A、B、C、D、TOEIC Starter A、B、TOEIC Intermediate A、B、TOEIC Advanced A、B、English for Global Communication A、B、C、D、Writing for Career Success	このうち1外国語8単位以上または2外国語各4単位以上合計8単位以上選択必修
初級ドイツ語 AI・AII・BI・BII、中級ドイツ語 AI・AII・BI・BII、上級ドイツ語 I・II	
初級フランス語 AI・AII・BI・BII、中級フランス語 AI・AII・BI・BII、上級フランス語 I・II	
初級中国語 AI・AII・BI・BII、中級中国語 AI・AII・BI・BII、上級中国語 I・II、中国語実践演習 A・B、中国語文献解読演習 A・B	
初級韓国語 AI・AII・BI・BII、中級韓国語 AI・AII・BI・BII、上級韓国語 I・II、韓国語実践演習 A・B、韓国語文献解読演習 A・B	

※2外国語を卒業要件として履修する場合、英語以外の外国語の組み合わせは、原則として初級ドイツ語 AI・AII・BI・BII、初級フランス語 AI・AII・BI・BII、初級中国語 AI・AII・BI・BII、初級韓国語 AI・AII・BI・BII の、いずれかで履修しなければならない。

文化総合学科

Academic Communication I、II、Essential Vocabulary & Grammar、Interactive English A、B、Academic Reading I、II、Academic Speaking & Discussion、Academic Listening & Note-taking、Academic Vocabulary Development I、II、Grammar for Communication、Pronunciation for Communication、Academic Skills & Strategies、CLIL English A、B、C、D、Skills for the TOEFL I、II、Skills for IELTS I、II、Practical English A、B、C、D、TOEIC Starter A、B、TOEIC Intermediate A、B、TOEIC Advanced A、B、English for Global Communication A、B、C、D、Writing for Career Success	このうち1外国語8単位以上選択必修
初級ドイツ語 AI・AII・BI・BII、中級ドイツ語 AI・AII・BI・BII、上級ドイツ語 I・II	
初級フランス語 AI・AII・BI・BII、中級フランス語 AI・AII・BI・BII、上級フランス語 I・II	
初級中国語 AI・AII・BI・BII、中級中国語 AI・AII・BI・BII、上級中国語 I・II、中国語実践演習 A・B、中国語文献解読演習 A・B	
初級韓国語 AI・AII・BI・BII、中級韓国語 AI・AII・BI・BII、上級韓国語 I・II、韓国語実践演習 A・B、韓国語文献解読演習 A・B	

- a 英語の場合は、科目を自由に組み合わせるかまいません。ただし、プレイスメントテストを受けて、Academic Communication I・IIを履修することが望ましい。
- b 英語以外の外国語の初級・中級科目の履修について
ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語は、初級4単位（A I、A II、B I、B II）を修得することを前提として中級に進むことができる。
同一年度に、初級と中級を同時に履修することはできない。
例えば、前期の初級 I の単位が取れず、後期の II の単位が取れても、合計4単位取れていなければ中級の履修ができないので、初級 I の単位を修得した次の年次に中級を履修登録することになる。
- c 受講者が多い場合は、人数制限をすることがあります。その場合には、調整結果を掲示により

連絡しますので、確認してから履修登録をしてください。

- d 3 学科とも、上記の卒業要件以上に外国語を修得した場合は、自由選択単位として算入されます。

《履修の例》

2022 年度の履修の結果、

前期		後期	
初級中国語 A I	修得	初級中国語 A II	修得
初級中国語 B I	不可	初級中国語 B II	修得

となった場合、「初級 4 単位修得」が未充足なので、

2023 年度履修登録では単位が修得できなかった初級科目を再履修
(中級科目は履修できない)

前期		後期	
初級中国語 B I	修得		
中級中国語 A I	履修できない	中級中国語 A II	履修できない
中級中国語 B I	履修できない	中級中国語 B II	履修できない

結果として修得できれば、

2024 年度履修登録では初級 4 単位修得済みとなり、中級を履修できる

前期		後期	
中級中国語 A I	履修できる	中級中国語 A II	履修できる
中級中国語 B I		中級中国語 B II	

3 外国語科目の履修方法について

次の条件に従って履修すること。

- (1) 前期に「I」の付く科目を履修した場合、後期に同じ担当者（または科目ナンバーの下 1 桁が同じ）の「II」の付く科目が履修できる。後期に違う担当者（または科目ナンバーの下 1 桁が違う）の科目を履修することはできない。

《履修の例》

前期			後期		
Academic Communication A I	平田	→	平田	Academic Communication A II	
	工藤		工藤		
前期			後期		
初級中国語 A I	科目 NO.06601	→	科目 NO.06611	邢	初級中国語 A II
	科目 NO.06604		科目 NO.06614	邢	

- (2) 前期に「I」の付く科目を履修していない場合は、原則として後期の「II」の付く科目は履修できない。

- ・履修していたことを前提とするので、前期に単位が取れなかった場合でも後期の履修はできる。
- ・「I・II」が付かない科目については、どの科目から履修してもかまわない。
- ・中級の科目についても、初級の場合と同様に、「I」を履修することを前提として、「II」を履修することができる。

《履修の例》

前期			後期		
Academic Communication I	未登録	→	平田	Academic Communication II	
	工藤		工藤		
Practical English C	未登録	→	P. Reemst	Practical English D	